

サマーナイトハイキングTOKYO高尾山 by 同郷フェス

氏名：高橋 斉 職業：

20代・30代（今回はお子さんも！）の東京在住石川県民とそのゆかりのある方々で、高尾山の頂上を目指しました。

昨年に続き2度目となるこのイベント。今年は株式会社ゴーゴーカレー様の物品協賛、金沢市から法被の協力、さらには北國新聞社及びテレビ金沢の後援を頂き開催をさせていただきました。

心配していた雨もすっかり上がり、参加者に金沢市からお借りした法被（加賀五彩の色）を手渡すと、35度の気温の中でも嬉しそうに着用して頂けました。

また、周辺の登山客から「北陸新幹線繋がったもんね！」「金沢から来られたんですか？」「この団体はなんなんですか？僕は金沢出身なんですけど・・・」などとお声かけ頂き、今回の法被の意味「金沢をPRする」に繋げることができました。今回は石川県庁からもご参加頂き、「ひやくまんさんうちわ」を全員分ご用意頂けた事も大きかったです、感謝！

一行は「仲良しピング」をしつつ、約2時間半かけ高尾山1号路を登りました。コミュニケーションを取るうちに「何中やったん？えっ同じ中学やん！」「えっ！私も知ってるその人！」など、お酒抜きでローカルな会話・方言丸出しで意外なところから繋がっていく感じが、このイベントの非常に楽しいところです。高尾山は世界で一登りやすい山ですが、が、意外にキツイ坂もあり多くの方々がヒューヒューと大汗をかきつつも東京で沢山の石川県の輪が広がり笑顔でハイキングを楽しめました。

